

第3回 日本漢字能力検定 試験問題

氏名

7級

(G)

答えには、「常用漢字表」にある漢字の字体、読みを使うこと。旧字体を使ってはいけない。

答えは別紙(答案用紙)に書くこと。

(一) 次の一線の漢字の読みをひらがなで答えのらんに書きなさい。(20)

- 1 梅のつぼみがほころび始めた。
2 城のほりて水鳥が泳いでいる。
3 冬から春へと季節がうつる。
4 覚えてばかりの英語の歌を口ずさむ。
5 たし算の答えをがい数で求める。
6 勇ましい曲に合わせて行進する。
7 音楽の時間に合唱の練習をした。
8 図書室で本を二さつ借りた。
9 スポーツを通して精神力を養う。
10 親友の温かい言葉にむねが熱くなる。
11 わたしの好きな教科は国語だ。
12 駅まで徒歩で十五分かかった。
13 話題の小説を一気に読んだ。
14 衣類を整理してたんすにしまう。
15 高いビルの屋上から町を一望する。
16 列車のダイヤが改正される。
17 各地でマラソン大会が行われる。
18 世界中の人々が平和を願う。
19 バスや電車は公共の乗り物だ。
20 会うは別れの始め

(二) 次の各組の一線の漢字の読みをひらがなで答えのらんに書きなさい。(10)

- 1 駅前に自転車放置されている。
2 バスの中にかさを置きわすれた。
3 優勝の栄光にかがやく。
4 この町は門前町として栄えている。
5 新しい体育館が完成した。
6 漢字の成り立ちを漢字辞典で調べる。
7 自分の欠点を直すよう努める。
8 チームのメンバーが一人欠けた。
9 計算を最初からやり直した。
10 世界で最も高い山はエベレストだ。

(三) 次の一線のカタカナに合う漢字をえらんで答えのらんに記号で書きなさい。(20)

- 1 学芸会で楽キをえんそうする。(ア器 イ希 ウ機)
2 ほうれん草を熱トウでゆがく。(ア湯 イ灯 ウ登)
3 感想文を原こう用紙にセイ書する。(ア整 イ清 ウ省)
4 いちごをカ工してジャムを作る。(ア果 イ化 ウ加)
5 登山タイがけわしい岩山にいどむ。(ア対 イ帯 ウ隊)
6 姉とかるた取りの競ソウをする。(ア想 イ争 ウ倉)
7 テイ空にうすい雲が広がっている。(ア低 イ底 ウ定)
8 学級委員を投ヒョウで決める。(ア票 イ氷 ウ標)
9 旅行は天コウにめぐまれた。(ア好 イ向 ウ候)
10 高台から街の夜ケイをながめた。(ア径 イ景 ウ軽)

(四) 次の上の漢字の太い画のところは筆順の何画目か、下の漢字の総画数は何画か、算用数字(1、2、3...)で答えなさい。(10)

察 底 勞 民 博
養 阪 拳 然 票

(五) 次の漢字の読みは、音読み(ア)ですか、訓読み(イ)ですか。記号で答えなさい。(20)

管 要 群 縄 菜
令 残 折 側 夫

(六) 後の□の中のひらがなを漢字になおして、意味が反対や対になることば(対義語)を書きなさい。(10)

室内 - 室外
海洋 - 大
病氣 - 康
文頭 - 文
深い - 浅い
平等 - 別

あさ・けん・さ・まつ・りく

7級

(G)

(七) 次の——線のカタカナを○の中  
の漢字と送りがな(ひらがな)で答え  
のらんに書きなさい。

(14)

〈例〉正 タダシイ字を書く。

正しい

1 束 長いかみを後ろでタバネル。

2 静 シズカナ部屋で本を読む。

3 冷 ツメタイ水で顔をあらう。

4 飛 紙飛行機をトバス。

5 浴 まどを開けて朝の光をアビル。

6 戦 全力を出してタタカウ。

7 治 王が国をオサメル。

(八) 次の部首のなかまの漢字で□にあ  
てはまる漢字一字を、答えのらんに  
書きなさい。

(20)

2×10

〈例〉イ(にんべん)  
体カ・エ作

ア リ (りつとう)

便 1 . 2 業・印 3

イ 金 (かねへん)

記 4 . 5 橋・望遠 6

ウ 込 (しんによう・しんにゆう)

岸 7 続・入 8 . 発 9  
10

(九) 次の——線のカタカナを漢字にな  
おして答えのらんに書きなさい。

(16)

2×8

1 先生が実験の方ホウを説明する。

2 ねんざした足首にホウ帯をまく。

3 テレビの音リヨウを少し下げる。

4 農作物の品種改リヨウが進む。

5 みやげに土地の名サン品を買う。

6 兄に理科のサン考書を借りる。

7 テストは予想イ上にやさしかった。

8 長雨で川の水イが高くなった。

(十) 上の漢字と下の□の中の漢字を  
組み合わせ、二字のじゅく語を二  
つ作り、答えのらんに記号で書き  
なさい。

(20)

2×10

〈例〉校 ア門イ学ウ海エ体オ読  
イ校 校ア

一、給 ア功イ配ウ約エ研オ料

1 給 給 2

二、敗 ア皮イ付ウ者エ失オ民

3 敗 敗 4

三、老 ア人イ訓ウ郡エ板オ長

5 老 老 6

四、積 ア類イ雪ウ面エ孫オ究

7 積 積 8

五、伝 ア自イ加ウ港エ説オ練

9 伝 伝 10

(十一) 次の——線のカタカナを漢字にな  
おして答えのらんに書きなさい。

(40)

2×20

1 サク夜の月はとても美しかった。

2 チューリップの球根が発ガした。

3 始業のチャイムが鳴ってセキに着く。

4 開校五十周年をみんなでイワう。

5 校庭の木にス箱を取り付ける。

6 クラスのナカ間とサッカーをした。

7 家に帰ったらカナラず手をあらう。

8 父が青いネクタイをムスんでいる。

9 もちをヤいてぜんざいに入れる。

10 千円サツを百円玉に両がえする。

11 山ナシ県に住む親類の家に行った。

12 帰りの電車はマン員だった。

13 となりの家の赤ちゃんがナいている。

14 工場に新式の機カイが入った。

15 寺の茶室がトク別に公開される。

16 ガソリンのねだんがヘン動する。

17 イナゴはイネの葉を食べるガイ虫だ。

18 球場に多くのカン客がつかける。

19 市役所の夕てかえ工事が始まる。

20 雨ふって地カタまる

氏名

Blank box for name entry.